

患者の皆様へ

2017年5月10日

薬剤部

現在、薬剤部では、肝移植後における免疫抑制薬の投与方法に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では肝移植を行いながら免疫抑制治療を受けられた患者さんの診療情報などを利用して頂きます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「肝移植患者におけるカルシニューリン阻害薬の投与设计方法の開発」

2. 研究の意義・目的

「肝移植後の免疫抑制治療を有効かつ安全に受けていただくための方法を開発する」

3. 研究の方法

「平成17年4月1日から平成28年3月31日の10年間において肝移植後に免疫抑制薬を使用した患者さまの薬物血中濃度を含むさまざまな検査値や併用薬、術後の診療経過などの診療情報を用いて、適切な免疫抑制薬の投与方法を検討します。個人情報とは特定できないようにし、また漏洩防止のため外部に接続しないパソコンで検討を行ないます」

4. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院薬剤部

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院薬剤部

薬剤師 山崎伸吾

043(222)7171 内線5596